

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：平成30年12月14日

事業所名 あかしろきいろ発達支援の一むⅡ

保護者等数(児童数) 18 回収数 18 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	0	0	0		東京都が推奨する平米数以上のスペースを確保しています。定員人数が運動するには問題ないスペースだと思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	0	0	0		法律で定められた有資格者を、規定以上の人数配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	15	3	0	0	・バリアフリーが必要とする児童をあまり見たことがありません。現状で満足しています。	施設は2階にあり、階段の昇降は必要になります。小さいお子さんには、手すりを使って安全に来室していただくよう声をかけさせていただいています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	18	0	0	0		粗大運動ができるよう広いスペースを設けております。また、手指消毒や運動用具、床面の消毒を行っています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18	0	0	0		法律に定められた通り、年2回以上個別支援計画(児童発達支援計画)を交付しています。個々の状態をアセスメントし、課題を見極めた上で支援計画を立てています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	0	0		具体的な支援内容を設定していますので、引き続き行っています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	0	0		計画に沿った支援を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	0		運動、SSTなど多様なプログラムを組み合わせ、利用者に必要な内容で提供しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	1	7	4	・交流は苦手なだけでなくOKです ・まだ入園していないので、意見ありません ・幼稚園で接しているため、必要を感じません ・園で交流しているので必要を感じない	発達障害に特化した施設であり、幼稚園や保育園に通われている児童がほとんどなので、交流を必要としていないのが現状です。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0	0		利用開始時に、契約書や重要事項説明書を用いて十分な説明を行っています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17	1	0	0		支援計画の配布時のみでなく、随時必要に応じて、児の特性や課題などを保護者と共有し、支援内容の説明を行っています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	15	2	1	0	・毎回ではないが、「自宅で〇〇したほうがいいですよ」とアドバイスは頂いています	保護者が不安や疑問を解消できるよう、随時助言・対応しています。また、年に1～2回程度勉強会を開催しています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	17	1	0	0	・いつも気にかけていただき感謝しております	ほとんどの保護者の方が活動を見学されています。子ども達の様子を見ながら状況や課題についての共有を行っています。また、早急に対応が必要な場合には、電話やメールなどで連絡を取り合うようにしています。

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2	0	0		定期的な面談以外にも、保護者の希望や緊急度に応じて随時面談を行い、保護者が不安や疑問を解消できるよう手厚い対応を行っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	6	1	2	・保護者会の必要は感じません	勉強会は年齢に分けて年に2回行っていますが、保護者会と称して行っていないのでこのような回答になったのだと思います。今後は「保護者会」と称したものをやっていく予定です。（平成30年11月29日木曜日に行いました）
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18	0	0	0		定期的な面談以外にも、保護者の希望や緊急度に応じて随時面談を行い、保護者が不安や疑問を解消できるよう手厚い対応を行っています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	1		支援の場では、必要に応じて視覚情報と聴覚情報を組み合わせるようにしています。保護者に対しては、重要な事項は手紙・メール・口頭などで複数回お知らせし、情報の伝達漏れがないよう配慮しています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	2	0	3	・HPに自らアクセスしていないのでわかりません	ホームページもありますが、見ていない方のご意見だと思います。（パンフレットにもURLを掲載しております）
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18	0	0	0		個人情報の漏洩に備えて、社内システムのセキュリティのために必要な措置をとっています。また、見学者やボランティア、研修受講者など外部からの人を迎える場合は、必ず注意事項に同意いただいてから参加していただくことを義務付けています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	0	1	0	・マニュアルを見たことはありません。定期的に防災訓練はあり、口頭での説明を受けています。	東京都のルールに従い、各種マニュアルを整備しています。保護者に対しては、重要事項説明書に記載して説明済みですが、忘れていらっしゃるのではないかと思います。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	1		管轄の消防署に消防計画を提出し、原則年に2度の避難訓練を行っています。在籍利用者全員が参加できるよう、避難訓練週間を設けて1度の訓練につき5日間の予定を組んでいます。また、昨年度は消防署員に指導を受ける機会も設けました。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	5	1	1	・たまに気分が乗らないときがある ・苦手なことがあると感じるので楽しみとは言えないが、今後楽しみになる予定です！ ・嫌がってはいない	自分に向き合うというようなカリキュラムや、苦手なことに対しても逃げずに頑張るというような内容もあり、嫌だなと感じる場面もあると思います。ただ、それを乗り越えたときの自己肯定感の上がり方は非常に大事だとお互いに考えていますので、それで辞めていく利用者はいません。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	18	0	0	0		多くの方にご満足いただいておりますので、引き続ききめ細やかな支援を行っていきたくと思っています。送迎がないなどの点で不満を感じられる保護者もおられるかと思いますが、限られた時間の中でできる限りの手厚い支援を行っていますので、ご理解いただけましたら幸いです。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。